

共催：日本応用糖質科学会近畿支部、日本糖質学会、FCCA
協賛：サントリー生命科学財団、水谷糖質科学振興財団

第25回 関西グライコサイエンスフォーラム

日時：令和7年5月10日(土)13:00~18:00

会場：立命館大学 大阪いばらきキャンパス B棟カンファレンスホール
(JR 茨木、阪急 南茨木、大阪モノレール 南茨木 各徒歩10分)

参加登録：<https://forms.gle/LWF3ybL3hJ1dfoeFA>

参加登録



プログラム

13:00 開会の挨拶

一般講演

座長：伊藤和央(阪公大・院理)、大段光司(江崎グリコ)、島本啓子(サントリー生科財団)、野中元裕(京大・院医)、三善英知(阪大・院医)

13:05 セリ科・ナス科由来フラボノイド配糖体の生合成に関与するアピオース転移酵素の生化学的的特性の比較
○木原健斗、山下真穂、石川和也、家門絵理、石水毅 (立命館大・生命)

13:25 エンド-β-N-アセチルグルコサミニダーゼHSの構造と糖タンパク質との相互作用
○倉内郁哉¹、大倉和貴¹、森 真司¹、米澤健人²、清水伸隆²、田中里佳³、細川千絵¹、宮原郁子¹、伊藤和央¹ (1阪公大・院理、²KEK・物構研、³阪公大・工)

13:45 善玉腸内細菌 *Akkermansia mucinipila* 由来 α-galactosidase の機能解析
○川崎淳矢¹、山本穂乃香¹、長岡ひなた¹、櫻井一正²、芦田久¹ (1近大・院生物理工、²近大・先端研)

14:05 近接依存性標識法を用いた細胞表面へのポリマー導入とがん免疫療法への応用
○河原咲来¹、檜岡善也¹、宮川稜平²、真鍋良幸²、深瀬浩一²、田中知成¹ (1京工繊大・院工芸、²阪大・院理)

14:25 休憩

14:40 肝がんにおけるフコシル化標的分子LRP1の同定と生物学的意義の解明
○緒方あすか、上田美薫、大山航季、高松真二、近藤純平、鎌田佳宏、三善英知(阪大・院医)

15:00 腎機能障害によるメプリンα上非硫酸化HNK-1糖鎖量変化とその活性への影響の解析
○岡山元¹、飯倉七奈子¹、東克暁¹、高倉大輔²、川崎ナナ²、岡昌吾^{1,3}、野中元裕¹、森瀬譲二¹ (1京大院・医・人間健康、²横浜市大院・生命医、³藤田医科大・医療科学)

15:20 核磁気共鳴法を利用する糖鎖と水の特異的な相互作用の解析
○石川華、森口達也、平尾宏太郎、真木勇太、岡本亮、梶原康宏(阪大・院理)

15:40 細胞傷害に伴うカルレチキュリンの免疫的役割の評価
○黛功樹¹、兼田加珠子²、豊嶋厚史²、狩野裕考³、三善英知⁴、深瀬浩一^{1,2}、樺山一哉^{1,2} (1阪大・院理、²阪大・放射線科学基盤機構、³慶應大・先端生命科学研究所、⁴阪大・院医)

16:00 休憩

招待講演

座長：石水毅(立命館大・生命)、芦田久(近大・生物理工)

16:15 *In vivo*糖鎖エンジニアリングでひも解くマンナン多糖類の構造と機能の関係
吉見圭永 (ケンブリッジ大・生化学)

17:05 グリコシルホスファチジルイノシトール(GPI)研究の現在地
木下タロウ (阪大・感染症総合教育研究拠点)

17:55 閉会の挨拶

講演会参加費：無料(要旨集代 1,000円)
交流会(講演会終了後)：一般 4,000円 学生 1,000円
交流会場：立命館大学 大阪いばらきキャンパス内

世話人会：芦田久、石水毅、伊藤和央、大段光司、梶原康宏、島本啓子、野中元裕、深瀬浩一、三善英知

問合せ先：芦田久(近畿大学生物理工学部)
TEL: 0736-77-3888

野中元裕(京都大学大学院医学研究科)
TEL: 075-751-3959

- 専用の駐車場・駐輪場はございません。自転車、バイクでのご来場はご遠慮いただきますようお願いいたします。ご来場の際は、公共交通機関をご利用ください。
- キャンパス内は全面禁煙です。キャンパス周辺での喫煙もご遠慮ください。

アクセス

